

JABEX:医療・臨床研究(治験も含む)改革への取り組み

2006/10/03修正
2006/7/24
JABEX事務局

1) 基本的な考え方

- * 臨床研究(治験を含む)改革の取組み課題はバイオ産業界の課題ととらえる。この課題は医療全般の改革も含む大きな課題であり、現状の枠組みで解決が難しい課題への対応をJABEXを通して、様々な場で働きかけ解決へつなげる。
- * 働きかけは研究・開発課題は総合科学技術会議へ、行政課題は官民政策対話の場で、政治主導が必要な課題はライフサイエンス推進議員連盟へ、バイオテクノロジーの全体課題はBT戦略会議へ積極的に行う。

2) 目指す姿(目標)

- * 臨床研究(治験を含む)体制を国際レベルに引き上げる。
- * 3省(厚労省、文科省、経産省)の協力推進、政治主導を促す。 → 予算へ反映。

3) 推進体制

- * JABEXの下部に、医療・臨床研究改革推進委員会を設置する。医療・臨床研究(治験を含む)に関係するJABEXの世話人・会員で構成する。基本認識、課題把握と解決への提言・要望などを纏め上げる。
- * さらに必要に応じてワーキンググループ(WG)を設置して具体的な検討を行う。5~10名程度で上記委員会の同組織の実務者とする。必要に応じてJABEX会員以外の企業などからも参加を求める。

推進体制(案)

